

No	更新日	部位	修正内容	修正前	修正後
1	2018/8/16	皮膚	(1. 概要の前) 腫瘍の種類による 該当する病期分類の提示	【追加】	肛門周囲 (肛門管)
2	2018/8/16	甲状腺	進展度	T3bN0M0の組み合わせ 限局	T3bN0M0の組み合わせ 隣接臓器浸潤
3	2018/8/24	甲状腺	Stage-病期 【乳頭癌および濾胞癌(55歳以上)】	T4bN0、T4bN1a、T4bN1bの組み合わせ III	T4bN0、T4bN1a、T4bN1bの組み合わせ IVA
4	2018/8/23	甲状腺	Stage-病期 【髓様癌】	T4bN0、T4bN1a、T4bN1bの組み合わせ IVA	T4bN0、T4bN1a、T4bN1bの組み合わせ IVB
5	2018/8/23	神経内分泌腫瘍	進展度 《十二指腸/膨大部高分化神経内 分泌腫瘍》	T3N0の組み合わせ 410:限局	T3N0の組み合わせ 430:隣接臓器浸潤
6	2018/8/23	神経内分泌腫瘍	進展度 《十二指腸/膨大部高分化神経内 分泌腫瘍》	T3N1の組み合わせ 420:所属リンパ節転移	T3N1の組み合わせ 430:隣接臓器浸潤
7	2018/8/23	皮膚	4. 形態コード	隆起性皮膚線維肉腫 8247/3	隆起性皮膚線維肉腫 8832/3
8	2018/9/26	食道	食道癌:UICC8thの領域リンパ節表 11p脾動脈幹近位	11p脾動脈幹近位 UICC第8版 空欄	11p脾動脈幹近位 UICC第8版 領域
9	2018/9/27	皮膚	4. 形態コード	悪性軟骨様汗管腫 8402/3	悪性軟骨様汗管腫 8940/3
10	2018/10/9	食道	stage決定のための組織型一覧	【追加】	8071/3 扁平上皮癌、角化
11	2018/10/24	咽頭喉頭	各進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
12	2018/10/24	頭頸部	各進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
13	2018/10/24	甲状腺	5.病期分類と進展度 2)進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
14	2018/10/24	食道	5.病期分類と進展度 2)進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
15	2018/10/24	胆嚢	5.病期分類と進展度 進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
16	2018/10/24	肝外胆管	各進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
17	2018/10/24	ファーター乳頭部癌	5.病期分類と進展度 2)進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
18	2018/10/24	睪	5.病期分類と進展度 2)進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
19	2018/10/24	神経内分泌腫瘍	各進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
20	2018/10/24	神経内分泌腫瘍	5.病期分類と進展度 1)UICCTNM分類(第8版 2017年)	下から13行目 ・・・否定型カルチノイド腫瘍)に適す	下から13行目 ・・・否定型カルチノイド腫瘍)に適す
21	2018/10/24	胸膜中皮腫	5.病期分類と進展度 2)進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
22	2018/10/24	胸腺腫	5.病期分類と進展度 2)進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
23	2018/10/24	骨	5.病期分類と進展度 2)進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
24	2018/10/24	悪性軟部腫瘍	各進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
25	2018/10/24	GIST	5.病期分類と進展度 2)進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
26	2018/10/24	皮膚	各進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
27	2018/10/24	子宮頸部	5.病期分類と進展度 2)進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
28	2018/10/24	子宮体部	各進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
29	2018/10/24	卵巣・卵管・原発性腹膜癌	5.病期分類と進展度 2)進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
30	2018/10/24	陰茎	5.病期分類と進展度 2)進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
31	2018/10/24	前立腺	5.病期分類と進展度 2)進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
32	2018/10/24	精巣	5.病期分類と進展度 2)進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
33	2018/10/24	腎	5.病期分類と進展度 2)進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
34	2018/10/24	腎盂・尿管	5.病期分類と進展度 2)進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
35	2018/10/24	膀胱	5.病期分類と進展度 2)進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
36	2018/10/24	眼部腫瘍	各進展度分類	420:所属リンパ節転移	420:領域リンパ節転移
37	2018/10/25	頭頸部	5.病期分類と進展度 【口唇および口腔(C00、C02-06)】 T-原発腫瘍	T2 最大径が2cm以下かつ深達度が5mmをこえるが10mm以下の腫瘍、または最大径が2cmをこえるが4cm以下でかつ深達度が10mm以下の腫瘍	T2 最大径が2cm以下かつ深達度が5mmをこえる腫瘍、または最大径が2cmをこえるが4cm以下でかつ深達度が10mm以下の腫瘍
38	2018/10/25	頭頸部	5.病期分類と進展度 【口唇および口腔(C00、C02-06)】 T-原発腫瘍	T3 最大径が4cmをこえるまたは深達度が10mmをこえる腫瘍	T3 最大径が2cmを超えるが4cm以下でかつ深達度が10mmをこえる腫瘍、または最大径が4cmをこえ、かつ深達度が10mm以下の腫瘍
39	2018/10/25	頭頸部	5.病期分類と進展度 【口唇および口腔(C00、C02-06)】 T-原発腫瘍	T4a (口腔)下顎もしくは上顎洞の骨皮質を貫通する腫瘍、または顔面皮膚に浸潤する腫瘍	T4a (口腔)最大径が4cmをこえ、かつ深達度が10mmをこえる腫瘍、または下顎もしくは上顎の骨皮質を貫通するか上顎洞に浸潤する腫瘍、または顔面皮膚に浸潤する腫瘍
40	2018/10/25	Vater膨大部	5. 病期分類と進展度 1) UICC TNM分類(第8版)2017年 T-原発腫瘍	T3 膵臓に浸潤する腫瘍	T3 膵臓または膵周囲組織に浸潤する腫瘍
41	2018/10/25	高分化型神経内分泌腫瘍-膵臓	5. 病期分類と進展度 1) UICC TNM分類(第8版 2017年) 《膵-高分化型神経内分泌腫瘍》 T-原発腫瘍	T4 膵側腹膜(漿膜)を貫通する腫瘍、または他の臓器もしくは隣接構造に浸潤する腫瘍	T4 隣接する臓器(胃、脾、結腸、副腎)または大血管(腹腔動脈または上腸間膜動脈)の血管壁に浸潤する腫瘍

No	更新日	部位	修正内容	修正前	修正後
42	2018/10/25	皮膚	5. 病期分類と進展度 1) UICC TNM分類(第8版 2017年) 【眼瞼の皮膚癌】 T-原発腫瘍	T3 最大径が20mmをこえるが、30mm以下の腫瘍	T3 最大径が20mmをこえる腫瘍
43	2018/10/25	皮膚	5. 病期分類と進展度 1) UICC TNM分類(第8版 2017年) 【皮膚悪性黒色腫】 T-原発腫瘍	T0 原発腫瘍が認められない	T0 原発腫瘍を認めない、または消退した黒色腫
44	2018/10/25	皮膚	5. 病期分類と進展度 1) UICC TNM分類(第8版 2017年) 【皮膚悪性黒色腫】 T-原発腫瘍	pTis 上皮内悪性黒色腫(Clark レベルI)(異型 メラノサイトの増殖、メラノサイトの高度異形 成、非浸潤性悪性病変)	pTis 上皮内悪性黒色腫(Clark レベルI)
45	2018/10/25	皮膚	5. 病期分類と進展度 1) UICC TNM分類(第8版 2017年) 【皮膚悪性黒色腫】 T-原発腫瘍	* pTXIには部分生検や退縮した黒色腫などを含む。	* pTXIには部分生検や退縮を行ったために原発腫瘍の厚さを十分に評価できないものを含む。
46	2018/10/25	皮膚	5. 病期分類と進展度 1) UICC TNM分類(第8版 2017年) 【皮膚悪性黒色腫】 T-原発腫瘍	pT1b 厚さが0.8mm未満で潰瘍を伴う腫瘍、または潰瘍の有無に関係なく、厚さが0.8をこえるが1mm以下の腫瘍	pT1b 厚さが0.8mm未満で潰瘍を伴う腫瘍、または潰瘍の有無に関係なく、厚さが0.8以上1mm以下の腫瘍
47	2018/10/25	子宮頸部	5. 病期分類と進展度 1) TNM分類 UICC【第8版】2017年 N-領域リンパ節 子宮頸部がん領域リンパ節対応表	【追記】	傍大動脈リンパ節
48	2018/10/26	頭頸部	5. 病期分類と進展度	【追記】	「原発不明-頸部リンパ節」、「上気道消化管の悪性黒色腫」と追記しました。
49	2018/11/2	眼窩腫瘍	5. 病期分類と進展度 【眼窩肉腫】 T-原発腫瘍	T1 最大径が20mmの腫瘍	T1 最大径が20mm以下の腫瘍
50	2018/11/2	頭頸部	5. 病期分類と進展度 【原発不明-頸部リンパ節】 cN分類	N2c 両側または対側のリンパ節転移で……	N2c 両側のリンパ節転移で……
51	2018/11/2	頭頸部	5. 病期分類と進展度 【原発不明-頸部リンパ節】 cN分類	表15 N2cと側性の交わる場所 両側 or 対側	表15 N2cと側性の交わる場所 両側
52	2018/11/2	頭頸部	5. 病期分類と進展度 【原発不明-頸部リンパ節】 pN分類	pN2c 両側または対側のリンパ節転移で……	pN2c 両側のリンパ節転移で……
53	2018/11/2	頭頸部	5. 病期分類と進展度 【原発不明-頸部リンパ節】 pN分類	表16 N2cと側性の交わる場所 両側 or 対側	表16 N2cと側性の交わる場所 両側
54	2018/11/2	精巣	5. 病期分類と進展度 S-血清腫瘍マーカー 表下註2 2行目	…(AFPの半減期は5日間、hCGの半減期は24時間)……	…(AFPの半減期は約7日、hCGの半減期は約3日)……
55	2018/11/2	精巣	5. 病期分類と進展度 S-血清腫瘍マーカー 表下註3	【追記】	註3:ただし、最初の治療が化学療法の症例については、治療開始日前後のできるだけ近接する時点で測定した値を採用する。
56	2018/11/2	骨	5. 病期分類と進展度 【四肢骨、躯幹骨、頭蓋・顔面】【脊柱】【骨盤】 G-病理組織型悪性度	GX 遠隔転移の評価が不可能	GX 分化度の評価が不可能
57	2018/11/2	軟部組織	5. 病期分類と進展度 【四肢および躯幹浅部】【後腹膜】 【頭頸部】【胸部および腹部臓器】 G-病理組織型悪性度	GX 遠隔転移の評価が不可能	GX 分化度の評価が不可能
58	2018/11/2	軟部組織	5. 病期分類と進展度 【胸部および腹部臓器】 Stage-病期	※頭頸部の軟部肉腫に病期はない。	※胸部および腹部臓器の軟部肉腫に病期はない。
59	2018/11/15	子宮頸部	5. 病期分類と進展度 1) TNM分類 UICC【第8版】2017年 N-領域リンパ節 子宮頸部がん領域リンパ節対応表	【追記】	注:第7版では傍大動脈リンパ節を遠隔転移とみなしていたが、FIGOからの勧告に一致するよう現在は領域リンパ節として分類している。
60	2018/11/15	前立腺	2. 解剖 図1 中央	精巣	精囊
61	2018/11/28	軟部組織	3. 亜部位と局在コード 【四肢および躯幹浅部】	C47.8、C49.8、C49.9	【削除】
62	2018/11/28	軟部組織	3. 亜部位と局在コード 【四肢および躯幹浅部】	【追記】	C50_
63	2018/11/28	軟部組織	3. 亜部位と局在コード 【四肢および躯幹浅部】	C47.6 体幹の末梢神経及び自律神経系、NQS	C47.6 体幹(躯幹浅部)の末梢神経及び自律神経系
64	2018/11/28	軟部組織	3. 亜部位と局在コード 【頭頸部】	C15.3、C15.8	【削除】
65	2018/11/28	軟部組織	3. 亜部位と局在コード 【胸部および腹部臓器】	C15.4、C15.5、C15.9	【削除】
66	2018/11/28	軟部組織	3. 亜部位と局在コード 【胸部および腹部臓器】	C47.3 胸郭の末梢神経及び自律神経系	C47.3 胸郭(内)の末梢神経及び自律神経系
67	2018/11/28	軟部組織	3. 亜部位と局在コード 【胸部および腹部臓器】	C47.4 腹部の末梢神経及び自律神経系	C47.4 腹部(腹腔内)の末梢神経及び自律神経系
68	2018/11/28	軟部組織	3. 亜部位と局在コード 【胸部および腹部臓器】	C47.5 骨盤の末梢神経及び自律神経系	C47.5 骨盤(内)の末梢神経及び自律神経系
69	2018/11/28	軟部組織	3. 亜部位と局在コード 【胸部および腹部臓器】	C49.3 胸郭の結合組織、皮下組織及びその他の軟部組織	C49.3 胸郭(内)の結合組織
70	2018/11/28	軟部組織	3. 亜部位と局在コード 【胸部および腹部臓器】	C49.4 腹部の結合組織、皮下組織及びその他の軟部組織	C49.4 腹部(腹腔内)の結合組織
71	2018/11/28	軟部組織	3. 亜部位と局在コード 【胸部および腹部臓器】	C49.5 骨盤の結合組織、皮下組織及びその他の軟部組織	C49.5 骨盤(内)の結合組織
72	2018/11/28	軟部組織	3. 亜部位と局在コード 最後	【追記】	※院内がん登録では、体幹部の末梢神経及び自律神経系に発生した軟部腫瘍について、腫瘍が躯幹浅部に発生した場合はC47.6を用い、胸郭内や腹腔内、骨盤内に発生した場合はC47.3-47.5のうち適切なものを用いること。また同様に、体幹部の結合組織、皮下組織及びその他の軟部組織に発生した軟部腫瘍について、腫瘍が躯幹浅部に発生した場合はC49.6を用い、胸郭内部や腹腔内結合組織、大血管等に発生した場合はC49.3-49.5のうち適切なものを用いること。なお、躯幹浅部とは、胸壁・腹壁、骨盤部を形成する筋肉やその筋膜、結合組織、皮下組織等の軟部組織を指す。
73	2018/11/28	軟部組織	5. 病期分類と進展度 【胸部および腹部臓器】 T分類の前	【追記】	※胸膜や腹膜、胸腔内や腹腔内の末梢神経及び自律神経系(C47.3-C47.5)、結合組織、大血管等に発生した軟部腫瘍(C49.3-C49.5)を含む

No	更新日	部位	修正内容	修正前	修正後
74	2018/12/5	軟部組織	5. 病期分類と進展度 【四肢および躯幹浅部】 進展度	T2N0 410限局	T2N0 430隣接臓器浸潤
75	2018/12/5	軟部組織	5. 病期分類と進展度 【四肢および躯幹浅部】 進展度	T2N1 420領域リンパ節転移	T2N1 430隣接臓器浸潤
76	2018/12/5	軟部組織	5. 病期分類と進展度 【後腹膜】 進展度	T2N0 410限局	T2N0 430隣接臓器浸潤
77	2018/12/5	軟部組織	5. 病期分類と進展度 【後腹膜】 進展度	T2N1 420領域リンパ節転移	T2N1 430隣接臓器浸潤
78	2019/1/28	子宮頸部	2. 解剖 遠隔転移	また、傍大動脈リンパ節も遠隔転移に含まれる。	【削除】